

復活節第7主日(昇天後主日)(A年)

聖歌:187、49、324、243、160

特 禱

み子イエス・キリストに永遠の勝利を与え、天のみ国に昇らせられた栄光の王なる神よ、どうかわたしたちをみなしごとせず、聖霊を降して強めてください。そして救い主キリストが先立って行かれたところに昇らせてください。父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

第1朗読 使徒言行録 1:1-14

テオフィロ様、私は先に第一巻を著して、イエスが行い、また教え始めてから、お選びになった使徒たちに聖霊を通して指示を与え、天に上げられた日までのすべてのことについて書き記しました。イエスは苦難を受けた後、ご自分が生きていることを、数多くの証拠をもって使徒たちに示し、四十日にわたって彼らに現れ、神の国について話された。そして、食事を共にしているとき、彼らにこう命じられた。「エルサレムを離れず、私から聞いた、父の約束されたものを待ちなさい。ヨハネは水で洗礼を授けたが、あなたがたは間もなく聖霊によって洗礼を受けるからである。」さて、使徒たちは集まっていたとき、「主よ、イスラエルのために国を建て直してくださるのは、この時ですか」と尋ねた。イエスは言われた。「父がご自分の権威をもってお定めになった時や時期は、あなたがたの知るところではない。ただ、あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、私の証人となる。」こう話し終わると、イエスは彼らが見ている前で天に上げられ、雲に覆われて見えなくなった。イエスが昇って行かれるとき、彼らは天を見つめていた。すると、白い衣を着た二人の人がそばに立っ

て、言った。「ガリラヤの人たち、なぜ天を見上げて立っているのか。あなたがたを離れて天に上げられたイエスは、天に昇って行くのをあなたがたが見たのと同じ有様で、またお出でになる。」それから、使徒たちは、「オリーブ畑」と呼ばれる山からエルサレムに戻って来た。この山はエルサレムに近く、安息日にも歩くことが許される距離の所にある。彼らは都に入ると、泊まっていた家の上の階に上がった。それは、ペトロ、ヨハネ、ヤコブ、アンデレ、フィリポ、トマス、バルトロマイ、マタイ、アルファイの子ヤコブ、熱心党のシモン、ヤコブの子のユダであった。彼らは皆、女たちやイエスの母マリア、またイエスの兄弟たちと心を合わせて、ひたすら祈りをしていた。

詩 編 47

- 1 すべての民よ、手を打ち鳴せ || 神に喜びの叫びを上げよ
- 2 いと高き神、主は畏るべき方 || 世界を治める偉大な王
- 3 神は諸国をわたしたちにゆだね || 諸国の民をわたしたちの足の下に置かれた
- 4 神はわたしたちのために譲りの地を選ばれ || 愛するヤコブの誉れの地を与えられた
- 5 神は喜びの叫びのうちに || 主は角笛の響きとともに上られた
- 6 ほめ歌え、神を。ほめたたえて歌え || ほめ歌え、わたしたちの王を。ほめたたえて歌え
- 7 神は全地の王 || ほめたたえて歌え
- 8 神は諸国を治め || 神は尊い座に着かれる
- 9 アブラハムの神の民とともに諸国の王は集まった || 地の君たちは神のもの、神はすべての人にあがめられる

使徒書 ペトロの手紙1 4:12-19

愛する人たち、あなたがたを試みるために降りかかる火のような試練を、何か思いがけないことが起こったかのように、驚き怪しんでは

なりません。かえって、キリストの苦しみにあずかればあずかるほど、喜びなさい。それは、キリストの栄光が現れるときにも、喜びに満ち溢れるためです。キリストの名のゆえに非難されるなら、あなたがたは幸いです。栄光の霊、すなわち神の霊が、あなたがたの上にとどまってくださるからです。あなたがたのうち誰も、人殺し、盗人、悪を行う者、あるいは、他人に干渉する者として、苦しみを受けることがないようにしなさい。しかし、キリスト者として苦しみを受けるのなら、恥じてはなりません。かえって、この名によって神を崇めなさい。なぜなら、裁きが神の家から始まる時が来たからです。私たちがまず裁きを受けるのだとすれば、神の福音に従わない者たちの行く末は、どうなるでしょうか。

「正しい人が辛うじて救われるのなら
不敬虔な者や罪人はどうなるのか。」

ですから、神の御心によって苦しみを受ける人は、善い行いをし続けて、真実であられる創造主に自分の魂を委ねなさい。

福音書 ヨハネによる福音書 17:1-11

イエスはこれらのことを話してから、天を見上げて言われた。「父よ、時が来ました。あなたの子があなたの栄光を現すために、子に栄光を現してください。あなたは、すべての人を支配する権能を子にお与えになったからです。こうして、子が、あなたから賜ったすべての者に、永遠の命を与えることができます。永遠の命とは、唯一のまことの神であられるあなたと、あなたのお遣わしになったイエス・キリストを知ることです。私は、行うようにとあなたが与えてくださった業を成し遂げて、地上であなたの栄光を現しました。父よ、世が造られる前に、私が御もとで持っていた栄光で、今、御前に私を輝かせてください。世から選んで私に与えてくださった人々に、私は御名を現しました。彼らはあなたのものでしたが、あなたは私に与えてくださいました。彼らはあなたの言葉を守っています。私に与えてくださったものはみ

な、あなたから出たものであることを、今、彼らは知っています。なぜなら、私はあなたからいただいた言葉を彼らに与え、彼らはそれを受け入れて、私が御もとから出て来たことを本当に知り、あなたが私をお遣わしになったことを信じたからです。彼らのためにお願いします。世のためではなく、私に与えてくださった人々のためにお願いします。彼らはあなたのものだからです。私のものはすべてあなたのもの、あなたのものは私のものです。私は彼らによって栄光を受けました。私は、もはや世にはいません。彼らは世にいますが、私は御もとに参ります。聖なる父よ、私に与えてくださった御名によって彼らを守ってください。私たちのように、彼らも一つとなるためです。」

代祷

- アングリカン・コミュニオン・サンデーを迎え、世界のアングリカン・コミュニオンに連なるすべての人々のため、カンタベリー大主教ジャスティン・ウェルビー師父と全ての首座主教と主教たちのため
- 新型コロナウイルス感染症に苦しむ人々のために、また新型コロナウイルス感染症が一日も早く終息されますように
- 東京教区中高生世代活動のため
- 東京聖三一教会の中ハイ・青年たちのため
聖歌隊・オーガニスト会のため
- 病床にある方々のため